

試合結果

3月12日（水）対浦和学院高校

第1試合 7対9 敗退

（雨のため8回まで）

今季通算成績 1敗

市立浦和高等学校野球部通信

発行者 鈴木 諭

発行日 R 7 . 3 . 1 4

発行ナンバー 1 1 6 2 号
（北村主将の代・・60号）

公立で部活をするということ

市高野球部3年生の2名が東京大学に合格したというニュースは予想以上に反響が大きく、校内先生方や他校先生方からお褒めの言葉をいただいています。

皆さんお気づきだと思いますが、私自身は何もしていません（担当教科も受験に関係ない保健体育です）。本人の努力、また、進路指導等していただいた先生方の的確なアドバイスがあったからだと思います。

ただ・・彼らが部活動から何かを（自然と）学んだというのは事実だと思います。

今は（野球に限らず）どんな部活動も私立高校全盛です。それに対して逃げたり、言い訳をしたりするのは簡単・・でも私達公立高校は（そんな私立相手でも）戦いの場に立たなければなりません。その現実に向かって向き合い（逃げず）、食らいつく・・こういうことの積み重ねは、間違いなくその後の人生に（受験勉強等に）生きるのではないのでしょうか？高い壁という点では、進学校の皆が受けた模試の結果などと似ているかと・・（自分より成績の良い人が全国で万単位いる・・さてどうするか）。

スペースがありません。

これからも部活動が（その後の人生に）何かプラスにならないかを常に考えていきたいと思えます。温かく見守っていただけたらと思います。

勉強も野球も・・下剋上を目指します！

雨の中の初戦

シーズンがスタートしました。

今年は初戦から雨の中（最後は土砂降り）、浦学と熱戦という形になりました（浦学は市高との試合に合わせたメンバー構成であることをご理解下さい。ただ、あまり浦学を褒めたくありませんが、この日のメンバーでも間違いなく県上位を狙うことができる感じでした）。

浦学は長打やクリーンヒットで点を取る、市高は泥臭く点を取る・・いつもと同じ展開になりました。市高が追い上げて7対9・・内野が水溜まりだらけになってしまったので8回終了で打ち切りましたが、9回に突入したらどうなっていたか・・そんな期待を感じさせる結果となりました。

選手も多分同じだったと思いますが、私も久しぶりの試合で疲れました。練習時と違って1球への集中力が全然違うのだと思います（私、家に帰ってすぐ昼寝？夜寝？深夜目覚めて今、これを書いています）。

やはり試合が大事。

よく、練習したことしか試合に出ない・・というようなことを言う人がいますが、これは絶対に違います。試合でしか出ないプレーが間違いなく存在します（コイツ、こんなプレーが出来るのか！みたいな）。

いよいよ始まりました。

今シーズンもよろしくお願い致します。

浦学の皆さん、土砂降りの中、熱い試合をありがとうございました。